



Kvaser Leaf v3

EAN: 73-30130-01424-4

Kvaser Leaf v3はCAN/CAN-FDデータをモニタおよび送信するために、コンピュータをCANバスネットワークに接続する、最も簡易で低コストの方法の1つです。

標準のUSB-AタイプコネクタとD-sub 9ピンコネクタにより、Leaf v3の洗練された人間工学に基づいて設計された筐体は、日常使用に十分な堅牢性と、スペースに制約のあるアプリケーションでの使用に十分な小型さと柔軟性を備えています。

Leaf v3は毎秒あたり最大20,000メッセージを処理でき、各メッセージには50μ秒の精度でタイムスタンプがつけられます。外部電源は不要で、ガルバニック絶縁が標準装備されています。

保証期間

2年保証。詳細については、Kvaser ホームページをご確認ください。

サポート

全製品無料サポートは下記アドレスまでお問い合わせください。

support_jp@accuratetechnologies.com

主な特徴

- USB 2.0 対応のCANインターフェース
- USB-Aコネクタで電源供給
- 最大8 Mbit/sのCAN-FDをサポート
- プラグアンドプレイで簡単にインストール
- 11ビット（CAN 2.0A）と29ビット（CAN 2.0Bアクティブ）の両方の識別子をサポート
- 分析ツールのサイレントモードをサポート。干渉せずにバスをモニター可能。
- 毎秒最大20,000メッセージを送信、50 μ sの分解能でタイムスタンプ
- 全てのKvaser HWに共通の無償ソフトAPIのKvaser CANlibにより、他のKvaserデバイスで使用されたアプリと完全互換
- SocketCANをサポート
- J1939、CANopen、NEMA2000およびDeviceNetに完全互換
- 複数のデバイスの同時操作可能

ソフトウェア

操舵マニュアル、Kvaser CANlib SDKおよびドライバーは以下から無償でダウンロードできます。

www.kvaser.com/download.

Kvaser CANインターフェース用のソフトウェア開発に必要なすべてを含む、無償のKvaser CANlib SDKを提供します。

C、C++、C#、Delphi、Python、トプロブラ民具言語で書かれたドキュメントと多くのサンプルプログラムが含まれています。

Kvaser CAN ハードウェアは共通のソフトウェアAPIを共有しています。1つのデバイスタイプを使用して開発されたアプリでも、他のデバイスタイプを変更することなく実行できます。

技術仕様

チャンネル数	1
CANビットレート	20 kbit/s ~1Mbit/s
CAN FD ビットレート	最大 8 Mbit/s
CAN トランシーバ	MCP2561FD
対応規格	CE, RoHS
コネクタ	9-pin D-SUB USB-Aタイプ
寸法	35 x 165 x 17 mm
エラーフレーム検出	対応
エラーフレーム生成	非対応
ガルバニック絶縁	対応
OS	Windows, Linux
動作温度	-20℃ ~+70℃
消費電流	定格100 mA
サイレントモード	対応
タイムスタンプ分解能	50 μ s
重量	110 g